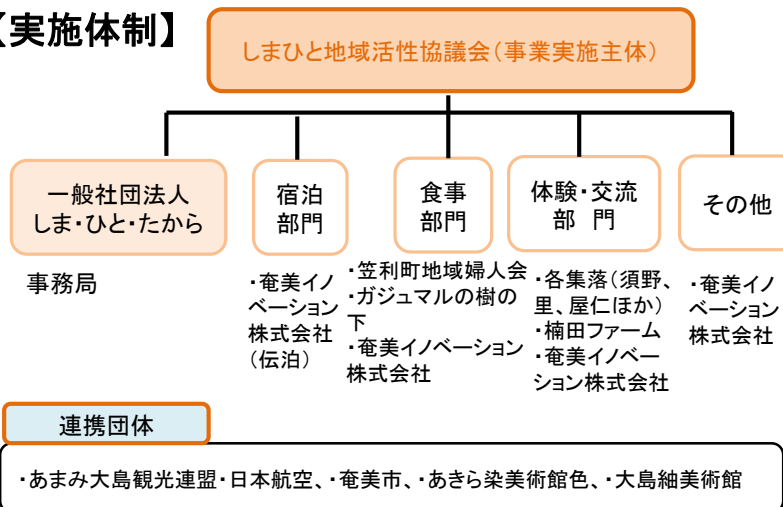


- まちづくりを地域関係者と一丸となって推進する仕組みづくり
- 農業体験、海のレクリエーション体験によるSDGs観光体験の造成
- 自社農園・集落シェア農園、地域飲食店連携による地産地消の仕組みづくり

鹿児島県奄美市



【実施体制】



【採 択 年 度】
令和3年度

【事業実施期間】
令和3～4年度

【特徴的な取組】

- 地域住民・地域宿泊施設・地域飲食店・農業関係者が一体となった地域振興を推進
- 笠利地区の農業体験、赤木名湾の海を活用した海中レクリエーション体験を、世界自然遺産に資する体験プログラムとして造成
- 飲食店のネットワークを作り、伝統料理を磨き上げたメニューなどを開発し、地産地消の仕組みを確立



○農園との連携



○集落ごとに伝承される踊り



世界自然遺産地域ならではのマリレクリエーション

【取組内容】

- 地域協議会の立ち上げ・運営
 - ・「しまひと地域活性協議会」の運営
 - ・多様な関係者との連携
- 農業体験、海のレクリエーション体験によるSDGs観光体験の造成
 - ・景観と静寂を守りながらの観光振興をするため赤木名湾のSDGs観点のマリンスポーツの開発
 - ・エコツーリズム専門家からの助言
 - ・地域植物をのアートをフィルターとした高付加価値商品開発
- 自社農園、集落シェア農園、地域飲食店連携によるく地産地消の仕組みづくり>
 - ・直営農園の充実と各農家からの指導
 - ・食の核となる施設とメニューの充実
 - ・eバイクの取組との連携（食と地域自然体験）



○地元食材を使った食事メニュー



○たーまん収穫体験

インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約
WiFi	WC				



○道園植物の高付加価値化



○伝承 THE BEACHFONT MURAJI